

『尼崎市史』を読む会第200回記念例会

銃後、疎開、空襲

— 尼崎市民の戦争体験 —

講師 **羽間美智子さん** (尼崎郷土史研究会)

日時 平成24年6月7日(木) 午後6時～7時30分

場所 尼崎市立中央図書館セミナー室

(尼崎市北城内 27、阪神尼崎駅から南東徒歩約5分、TEL06-6481-5244)

参加方法 申込不要、当日会場へ(資料コピー代実費をいただきます)



平成6年からスタートした『尼崎市史』を読む会の、第200回記念例会を開催します。

今回は、空襲体験者であると同時に、尼崎郷土史研究会会員として戦時期の歴史を調査してこられた羽間美智子さんを、講師にお迎えしました。

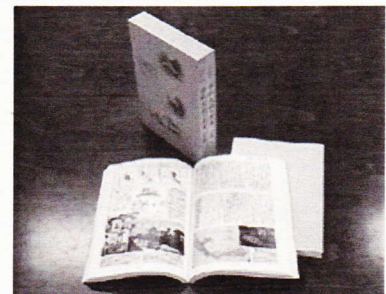
空襲が本格化する以前の防空訓練や学童疎開の様子、尼崎を襲ったB29による焼夷弾空襲の被害などについて、ご講演いただきます。

テキスト＝『図説尼崎の歴史』下巻近代編第4節「十五年戦争下の尼崎」の8コラム「銃後、疎開、空襲」(p131～132)

『尼崎市史』を読む会 市制90周年を記念して発行した『図説尼崎の歴史』をもとに歴史を学ぶ講座です。例会では『図説』上下巻を交互にテキストとして、各項目の執筆者あるいは史料館職員が本文を読み上げ、内容を解説しています。

日時 毎月第1木曜日午後6時～7時30分

会場 尼崎市立中央図書館セミナー室



【問い合わせ先】 **尼崎市立地域研究史料館**

〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-16 TEL06-6482-5246 FAX06-6482-5244

e-mail ama-chiiki-shiryokan@city.amagasaki.hyogo.jp 火曜・祝日休館